



NIPPON BEARING

9月26日付 日本経済新聞広告『かくれ雑学』詳細 【大阪には やかんで競う カーリングの世界大会がある】

やかん+カーリングは?⇒ヤカーリング!

高度な技術を要し《氷上のチェス》とも呼ばれるカーリングと、日用品である《やかん》。

普通なら出会うことの無さそうな2つが組み合わせさせたスポーツが、やかんを使ったカーリング《ヤカーリング》です。

ヤカーリングの発祥は日本。大阪の三津屋商店街で11年前に生まれました。

やかんの底にローラーをつけ、ストーンの代わりにしています。毎年3月と8月に行われる大会は世界大会として開催され、100名以上の参加者で賑わいます。

本物のカーリングと異なり、

- 氷が無くても出来る（場所の融通が利く）

- 高価なストーンは不要（やかんなので安価。本物のストーンは1個約20万円!）

- ルールがシンプルでわかりやすい

以上のことから、老若男女が気軽に楽しめるスポーツになっており、夏の大会では、子ども大会も開かれています。

地域を活性化するための行事は、多くの人にとって取り組みやすいことが大切です。

日本ベアリングの本拠地である新潟県小千谷市にも、地域に根ざした行事が数多くあります。

中でも、3日間にわたり繰り広げられる《おちやまつり》は、小千谷市最大のお祭りです。

市民の募金で打ち上げる花火がある大花火大会や、多くの町内会が参加する《からくり万灯パレード》、牛と間近で触れ合える闘牛パレードなど、市民参加型の催しが満載です。

《地域と共に歩む》

日本ベアリングでは、《おちやまつり》を始め、地域の各種行事に積極的に社員の参加を促しています。言葉だけではなく、本当の地域社会との交流を通じて、地域に密着した企業活動を実践しています。

【企画・協力: (株)学研エデュケーショナル】